





今年は3名の方々にJAグループ北海道五連からの激励状が授与されました。担い手として今後の活躍が期待されます！

■ 新規就農者激励状伝達式

11月27日(火)、新規就農者激励状伝達式がJA伊達市本所で行われました。親元就農された3名には佐藤組合長から激励状と記念品が手渡され担い手として営農していく方々へ激励の言葉がかけられました。また、今後の農業の発展と豊かな自然を守っていくべく、それぞれが志高い抱負を述べられていました。

〈新規就農者紹介〉



東地区
 ・施設園芸
 ・露地野菜

さ わたり かい と
佐 渡 海 翔さん
 (経営者 佐渡伸幸さん)



登別市
 肉用牛
 (繁殖・肥育)

は か ま だ ゆう と
袴 田 悠 翔さん
 (経営者 袴田誠二さん)



稀府地区
 ・施設園芸
 ・露地野菜

ひろ せ か ず や
廣 瀬 加寿也さん
 (経営者 廣瀬匡聡さん)

■ 第31回 JA 北海道大会

11月20日(水)、札幌市コンベンションセンターにて第31回JA北海道大会が開催され、組合長他役職員12名、青年部2名の計14名が参加しました。今大会では前回大会より引き継いだ「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」～ひとを育み、ひとと歩む～を将来ビジョンに掲げ「食料安全保障の強化と持続可能な北海道農業の確立」「JAの組織基盤の強化と健全な経営基盤の確立」「農業・食・JAへの理解醸成」の3点について、2030年度までの基本目標を決議しました。また重点取組事

項として、農業所得の安定確保や輪作体系の再構築、食農教育の取組強化、JA職員の人材確保などが挙げられました。



大会のようす

■ 廃プラ回収作業

11月7日(木)から8日(金)の2日間、SDGsの取組の一環として農業用廃プラスチックの回収作業を行いました。組合員の方々が搬入した塩ビやポリの入ったフレコンバックをフォークリフトで降ろし、重量を計測し回収しました。

今回は、107件の組合員の廃プラが塩ビとポリを合わせて39t回収され、前回6月の回収分より5t減少しました。回収された廃プラは資源の有効活用の観点から、破碎・溶解処理などを経て再生資源として生まれ変わります。



回収のようす

■ 女性部視察研修

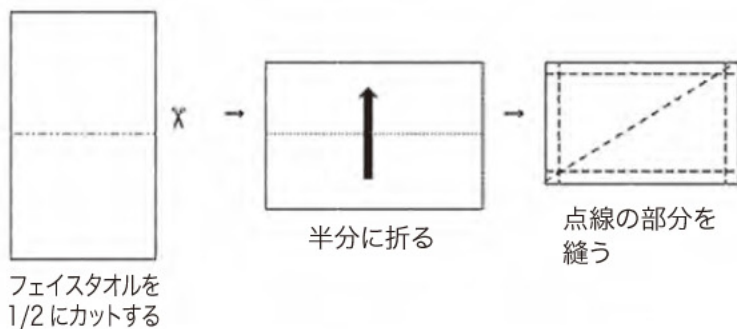
11月8日(金)、JA伊達市女性部は札幌方面への視察研修を実施しました。部員14名が参加した今回の視察研修では、札幌市苗穂にある雪印メグミルク札幌工場にて酪農と乳の歴史館を見学した後、なかなか予約が取れないと今人気の定山溪鶴雅リゾートスパ森の調でランチビュッフェを堪能しました。その後はアイヌ民族の生活や歴史に触れるサッポロピリカコタンを訪れ、アイヌ文化体験コーナーでの衣装を身に着けての記念撮影や、希望者による制作体験も行われ、刺繍・木彫り・ストラップなどモノづくりを通してアイヌの文化を学び、帰途へとつきました。



雪印メグミルク札幌工場内の勝源神社にて記念撮影

「布」または「ぞうきん」提供のおねがい

女性部では毎年、伊達市教育委員会を通じ市内の小中学校へ手縫いぞうきを寄贈しております。今後もこの活動を継続していく思いはありますが、原料となる布が不足しています。ご自宅に不要となりましたフェイスタオルや古布また、手縫いのぞうきんその物の提供のご



協力をお願い致します。

当農協女性部と共に、地域貢献活動として賛同して頂き、市内の学びの場へ温かいお気持ちと共に届けようと思います。

営農指導課女性部事務局
TEL：0142-23-2181

■ JA伊達市アグリフェスタ開催！

11月16日(土)、伊達市スマート農業協議会はJA伊達市アグリフェスタを開催しました。地域密着を図り一般の方にも農業への関心を高めてもらえるよう、昨年より会場をグリーンセンターに移して開催されたこの催し、当日はトラクターやブームスプレーヤ、ポテトplanterなどの農業用機械の展示に加え自動操舵のシュミレーターや農業工具、農作業用グッズの販売など17社が集いました。飲食店コーナーにはキッチンカーなどが多数出店し、伊達市内や近隣市町村の農業者や一般の方々と賑わいをみせていました。



展示された農業用機械

■ 堀井市長を表敬訪問

11/22(金)、今年5月に北海道ホルスタイン共進会場にて開催された北海道ブラックアンドホワイトショーで、黄金地区の佐藤裕平さんが出品した「クレーンシルキーアロングサイド」が未經産シニアミドルクラス最高位、さらにジュニアチャンピオンに輝きました。この日はその報告のため、父の佐藤修さんと堀井市長を表敬訪問しました。佐藤裕平さんは「少しでも伊達の牛を知ってもらえるよう今後もPRしていきたい」と抱負を述べ、市長からは未来を担う若い生産者へ向けて激励の言葉がかけられました。



市長との記念撮影

■ 税務講習会

11月28日(木)、伊達市農業青色申告会では令和6年度の税務講習会をJA伊達市本所で開催しました。講師には税理士法人松井一晃事務所より中尾佳浩氏をお招きし、昨今の税務調査の動向や、昨年10月より開始されたインボイス制度についてのおさらい、今年6月より開始された定額減税について説明がありました。講習会には午前午後合わせて約35名の会員が出席し、会員からはインボイス制度についての質問などが寄せられ、制度の再確認と確定申告の準備へとつながる講習会となりました。



講師の中尾佳浩税理士

■ ビート収穫順調に

10月下旬から12月にかけて伊達市内ではビートの収穫作業が行われています。この日は長和地区の佐藤秀徳さんの圃場で、伊達てん菜MR利用組合による収穫作業が行われており、前日の雨によりぬかるむ土壌ながらもハーベスター3台で効率よく収穫が行われていきました。今年の伊達市内でのビート作付面積は37戸229haで昨年に引き続き褐斑病の影響は見られるものの収量・糖度ともに昨年を上回る見込みとされています。また、高齢化や労働力不足、経営面積拡大による作業委託の需要が高まったことによ

り設立されたてん菜MR利用組合では、定植、収穫作業の受託を行っています。



収穫作業の様子

令和6年産米 品種別・等級別・品位別仕分表（主食用米）

品種名	等級	タンパク値	区分	品位コード	品位	独自仕分コード	独自仕分	現物表示	入庫時概算金 (仮価格) (60kg)	9/25決定 本価格 (60kg)	仮-本価格 差額 (60kg)	その他
ななつぼし	1等	6.9～8.4%	一般	001	一般	-	-	-	16,500	20,000	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		6.9～8.4%	一般+高整粒	001	一般	0001	高整粒	②	16,500	20,000	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		6.8%以下	低タンパク	003	低蛋白	-	-	③	17,000	20,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		6.8%以下	低タンパク+高整粒	003	低蛋白	0001	高整粒	④	17,000	20,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		6.5%以下	低タンパク	003	低蛋白	0011	S成分	③S	17,000	20,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		8.5%以上	高タンパク	009	仕分9	-	-	緑線	16,500	20,000	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,500	19,000	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
きらら397	1等	～8.8%	一般	001	一般	-	-	-	16,000	19,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		～8.8%	一般+高整粒	001	一般	0001	高整粒	②	16,000	19,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		8.9%以上	高タンパク	009	仕分9	-	-	緑線	16,000	19,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,000	18,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
	3等	-	-	099	仕分無	-	-	-	14,000	17,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
ゆめぴりか	1等	6.8%以下	第1区分S	011	第1区分S	-	-	③	18,000	21,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		6.9～7.4%	第1区分	012	第1区分	-	-	-	17,500	21,000	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		7.5～7.9%	第2区分	013	第2区分	-	-	②	16,500	20,000	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		8.0%以上	第3区分	014	第3区分	-	-	緑線	16,000	19,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
	2等	-	-	099	仕分無	-	-	-	15,000	18,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
	3等	-	-	099	仕分無	-	-	-	14,000	17,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算
		-	-	099	仕分無	-	-	-	14,000	17,500	3,500	※仮-本体価格の差額は12月精算

農産係よりお知らせ

年末年始並びに閑散期(1月～8月)における精米業務の休業日について

- ・ 年末年始休業日 **12月28日(土)～1月5日(日)**
 - ※年内の精米引取希望の方は**12月20日(金)**までに搬入をお願い致します。
 - ・ 令和7年1月～8月末まで **土・日・祝日を休業日と致します。**
- 何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

営農生産部 生産販売課 農産係
TEL 0142-23-2458 (麦乾)

令和6年度 年末年始営業日

令和6年12月30日(月)～令和7年1月6日(月)

	本 所		登別支所	クミカン 窓 口	グリーン センター	機 械 センター	マーケッ	授 精 生乳検査
	金融 共済	ATM	ATM					
12/30 (月)	全 業 務 平 常 営 業							
12/31 (火)	×	×	×	×	×	×	9:00～ 17:00	○
1/1(水)	×	×	×	×	×	×	×	○
1/2(木)	×	×	×	×	×	×	×	○
1/3(金)	×	×	×	×	×	×	9:30～ 17:00	○
1/4(土)	×	×	×	×	×	×		○
1/5(日)	×	×	×	×	×	×	○	○
1/6(月)	全 業 務 平 常 営 業							

ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

地区別組合員懇談会日程

令和7年1月14日(火)～17日(金)

日 時		地 区	会 場
14日(火)	10:00～	黄金・室蘭地区	は ま な す 館
	13:30～	東 地 区	未 来 館
15日(水)	10:00～	稀 府 地 区	中 稀 府 会 館
	14:00～	登 別 地 区	登 別 支 所 2 F
16日(木)	10:00～	中 央 地 区	本 事 務 所 2 F 会 議 室
	13:30～	関 内 地 区	関 内 福 祉 会 館
17日(金)	10:00～	有 珠 地 区	白 鳥 館
	13:30～	長 和 地 区	ふ れ あ い 館

JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

第4回「農政活動の仕組み」について

コロナ禍による農畜産物の需給緩和、肥料・飼料をはじめとする生産諸資材の価格高騰、気候変動の抑止に向けた環境負荷軽減の取組み、年々甚大化する自然災害による農地・施設等の損壊、深刻な労働力不足など、我々JAグループの努力だけでは解決できない課題が山積しております。

食料安全保障の強化、持続可能な北海道農業の確立のためには、我々の努力だけではなく、国の支援が不可欠であります。そのカギとなるのが農政活動であります。

農政活動とは、組合員一人ひとりの声をJA・地区で集約し、みんなの声として、農業・農村・JAに理解のある国会議員に対し、現場の実態を届け、その課題の解決につながる政策を実現してもらう一連の活動・運動であります。

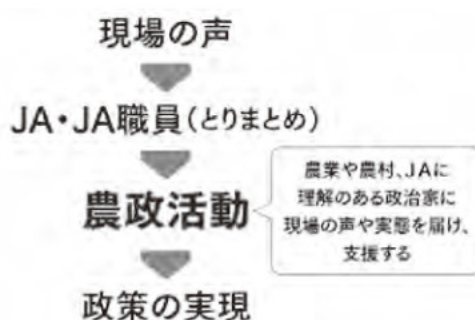
令和5年度は、食料・農業・農村基本法の改正や、作目別の経営安定対策をはじめとする農林水産予算の確保に向け、JAグループ北海道では農政活動を展開しました。その結果、予算の確保をはじめ、さまざまな政策支援が実現しました。しかし、これですべての課題が解決する訳ではなく、生産現場には、まだまだ課題が山積しております。

生産現場の実態を届け、我々の求める政策を実現させるためには、国会議員による国や行政への積極的な働きかけが重要です。そして、そのような議員を支えていくことも農政活動の柱の一つであります。

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要であります。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、来年夏頃まで連載いたします。
次回(第5回)は、参議院選挙の仕組みについて紹介します。



東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



東野ひでき北海道後援会



令和6年度
換地委員会の
活動

▶第23回理事会…令和6年11月27日(水)

- 第1号 役員に対する資金供給について
- 第2号 役員に対するクミカン供給限度額の変更について
- 第3号 クミカン供給限度額及び貸越極度額の変更について
- 第4号 JA伊達市特別条件緩和資金措置対象組合員への新規貸付について
- 第5号 第2・四半期監事監査回答(案)について
- 第6号 第3・四半期監事監査日程について
- 第7号 年末賞与支給案について
- 第8号 農事組合長会議及び地区別組合員懇談会日程案について
- 第9号 年末年始の業務日程案について
- 第10号 農事組合長会議の議案について

農事組合長会議日程

- 日時: 令和6年 **12月17日(火)**
10時00分より
- 場所: 伊達市農協本所 2階会議室



未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業 「伊達地区」 Vol.86

令和6年度第1回換地委員会を開催

11月7日(木)に関内東地区換地委員会、11月20日(水)に長和地区換地委員会をそれぞれ開催しました。
今回の委員会では以下の項目について審議・決定を行いました。

【関内東地区】

- ・委員長及び副委員長の選出について
- ・会議等の運用について
- ・換地設計基準について

【長和地区】

- ・土地評価の項目について

各地区委員会の審議内容・結果については伊達市ホームページ内で公表しております。



◆問い合わせ先

[国営緊急農地再編整備事業に関すること]
伊達地区国営緊急農地再編整備
事業促進期成会事務局
(伊達市 経済環境部 農地整備課内)
TEL0142-82-6161 (直通)

発行 伊達市農業協同組合(営農指導課編集)

〒052-8666 伊達市末永町74 TEL0142-23-2181

E-mail kouhou@ja-dateshi.or.jp http://www.ja-dateshi.or.jp



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

